

沿革

- 昭和20.11.15 創始者橋井福一郎が、神戸市の司法保護団体武庫の里学園の分園として、大字小竹字陣構の自宅（21坪）を開放し、戦災孤児18名を収容して養護に当たり、武庫の里学園光徳分園を開設する。
24. 4. 1 児童福祉施設「光徳天心学園」としての認可を受ける。
31. 5. 1 「光徳子供学園」と改称する。
47. 3.21 社会福祉法人「光徳子供学園」となり法人経営となる。
54. 3.26 鉄筋コンクリート造一部二階建新園舎完成に伴い、小竹1297-19に移転する。
- 平成 8. 4. 1 淀江町に分園開設する。
13. 3.31 分園閉鎖する。
- 平成21. 3.27 陣構園舎から現在地に小舎制の新園舎完成に伴い移転する。
21. 4. 1 小規模グループケア2ホーム開設する。
23. 4. 1 全4ホームが小規模グループケアとなる。
29. 4. 1 評議員会を設置する。
- 令和 2. 4.21 相談室を増築する。
子育て短期支援事業の認可を受ける。
- 令和 2. 6.22 多目的棟を増築する。

理念

光り輝き 徳を重ねる

「光り輝き」には、一人ひとり生まれながらにいつでも光り輝くかけがえない存在であろうとする能動的な意識が込められています。

「徳を重ねる」には、善い行いを積み重ねていくことを通して、自分に自信や誇りを持ち、まわりの人とのかかわりやつながりを広げたり深めたりしながら、幸せに生きようとする能動的な意識が込められています。

【光徳子供学園の基本方針】

1. 児童の健康安全の管理に留意し、可能な限り家庭的養育を行うように努めます。
(安心・安全)
2. 児童と職員の信頼関係を重視し、共に生きる尊さ、共に生きる喜びを体得することに努めます。
(信頼・感謝)
3. 心身の発達段階に応じた生活体験を通して、情緒の安定と自立心を養うことに努めます。
(自立・自律)
4. 集団の中の個を自覚し、社会の健全な一員となるため、自ら努力する児童の育成に努めます。
(社会性)

児童養護施設

社会福祉法人

光徳子供学園



〒689-3212
鳥取県西伯郡大山町名和1239-1
Tel (0859) 54-2550
Fax (0859) 54-2450
E-mail : koutoku1@gaea.ocn.ne.jp
URL : <http://koutoku.minibird.jp/>

児童養護施設とは

児童福祉法（昭和22年法律第164号）

児童養護施設は、保護者のいない児童（乳児を除く。ただし、安定した生活環境の確保その他の理由により特に必要のある場合には、乳児を含む。以下この条において同じ。）虐待されている児童その他環境上養護を要する児童を入所させて、これを養護し、あわせて退所した者に対する相談その他の自立のための援助を行うことを目的とする施設とする。

光徳子供学園の目指すところ

1. 雄大な自然を生かす。

- ・大山を仰ぎ、日本海を見下ろす雄大な景色の中で、豊かな自然に感化され、心を癒す。
- ・山、川、海での遊びを通して、大自然と戯れる。
- ・山や海の実りを採取したり、畑で作物を育てたりして、自然の恵みをいただく。

2. 人を育てる歴史に学ぶ。

- ・戦後の戦災孤児を受け入れた創始者に学ぶ。
- ・社会的養護の難しさと向き合う先輩や同僚に学ぶ。
- ・虐待等からの回復と育ちや、自立を支える援助を先駆者に学ぶ。

3. 人が集まる文化を創る。

- ・子どもと職員が理念と基本方針を共有し、ともに生き、ともに育ち合う姿を発信する。
- ・理念と基本方針に基づいた活動を展開し、地域の人々の関心と共感を得る。
- ・環境整備や新規事業により、地域の人との交流の場を作る。

施設紹介

男子棟



女子棟



各ホームには、キッチン、リビング、風呂、居室（1階2部屋、2階4部屋）などがあります。少人数で家庭的な雰囲気の中で生活しています。

家庭支援棟 すずらん



多目的棟 さくら



親子再統合に向けた準備訓練、高年齢児の自立に向けた個別宿泊訓練、子どもが家族について考える場所として活用しています。

1階には生活スペース（一時保護やショートステイで活用）、相談室、2階にはセラピー室、面談室などがあります。

管理棟 はまなす



事務室、園長室、相談室、会議室、食品庫、静養室、書庫などがあります。



光徳子供学園の一日

6:00	起床
6:30	朝食
7:30	登校
8:30	学習
12:00	昼食
13:30	学習
16:00	部活動
17:30	帰園
18:00	夕食
18:30	学習
19:00	団らん
20:00	就寝準備
21:00	消灯

学園行事

- 4月 お花見
- 5月 子供の日行事
- 6月 ちまきづくり 野菜の苗植え
- 7月 七夕飾り 海水浴 えびすまつり
- 8月 学園旅行 里親会行事
- 9月 自然体験活動
- 10月 学園こどもまつり
- 11月 芋ほり 焼き芋 収穫祭
- 12月 クリスマス会 餅つき 大掃除
- 1月 初詣
- 2月 豆まき（節分）
スキー行事（大山）
- 3月 ひなまつり 送別会